

ごあいさつ



広島市長

松井 一 實

「第51回全国実業団対抗テニス大会ビジネスパル・テニス」が、ここ広島市において盛大に開催されますことをお喜び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただいた選手・役員の皆さんを118万広島市民を代表して心から歓迎いたします。

さて、スポーツは、健康の保持増進、さらには青少年の健全育成や地域コミュニティの再生など、豊かで活力に満ちた社会を築く上で、極めて重要な役割を果たしています。

本市が目指す「世界に誇れる『まち』」の実現に向けた取組においても、市民の幅広いスポーツ・レクリエーション活動の促進に重点を置いています。

こうした中、全国各地の予選を勝ち抜かれた強豪チームが、ここ広島に集い優勝目指して気迫のこもった試合を披露していただきますことは、多くの市民にスポーツへの関心を高めるなど本市のスポーツ振興にとりまして誠に意義深いものです。

出場される選手の皆様には、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、白熱した素晴らしい試合を展開していただくことを期待しています。

終わりに、大会の開催に御尽力された関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本大会の御成功と選手の皆様の御健闘を祈念申し上げます。お祝いの言葉とさせていただきます。

ごあいさつ



公益財団法人 日本テニス協会
実業団委員会委員長

矢澤 猛

お蔭さまで公益財団法人日本テニス協会も今年で90周年を迎えることになりました。実業団委員会と致しましても、各実業団チームのご尽力により、こうして年々各大会が大きく、活性化してきました事、大変感謝いたしますと共に、これを機に益々の発展に努力致したいと存じます。

一昨年の大会は北海道帯広市、昨年は北海道旭川市と2年に亘り北海道で開催してきましたこのビジネスパルは、今年の実業団A大会を開催しております広島県広島市にて開催することになりました。厳しい予選を勝ち抜き、ここ広島市にお集まりいただいた皆さん、おめでとうございます。これまでの予選会でもとても厳しい試合が続いてきた事と思いますが、これからの3日間が本番です。この時期での気候を一昨年からの北海道と比べると、やはり気温や湿度は、厳しい環境になるかと思われます。選手にとっても体力勝負の試合になる可能性もありますが、日頃の鍛錬の成果を発揮できる絶好のチャンスととらえて是非頑張ってくださいと思います。いくら暑くても条件は同じですので、ビジネスパル日本一を目指して素晴らしいテニスを観客や応援の人たちに披露していただきたいと思います。

このごあいさつ文を書いている今日現在、まだロンドンオリンピックが始まっておりますが、お読みになる時には既にオリンピックは終り、様々なドラマと共にメダルが何個獲得できたかなど、興奮冷めやらぬ時期かと思えます。通常の個人戦とは違い、日の丸を背負っての戦いは、大きなプレッシャーを持ってしまうものです。ある意味、社旗を背負ってのビジネスパル団体戦はとても似たところがあります。このプレッシャーのあるビジネスパル団体戦特有の緊張感を是非楽しみに変えて、本来のご自分のテニスに集中していただければと思います。そして試合以外の時間では他チームとの親睦、交流を深め、広島市での3日間を思う存分楽しんでいただきたいと思えます。

最後になりますが、ご後援頂いております朝日新聞社、広島県、広島市の関係各位、ご協賛頂いておりますブリヂストンスポーツ株式会社、株式会社近畿日本ツーリスト中国四国、ご協力頂いております広島市テニス協会をはじめ、ご支援を頂いております関係各位にお礼を申し上げ、ご挨拶と致します。